

# 令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和 6年 1月31日

学校法人頭陀寺学園 若林こどもの園

参加者：他園施設長、元小学校教諭、元保育教諭、保護者代表、園長、副園長

## 1. 本園の教育目標

明るく たくましく 賢く 感性豊かな子の育成

## 2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

①持ち場を離れるときのルール

②美化意識

③状況把握

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	持ち場を離れる時は、必ずメンバーに必要事項（離れる目的・時間、行き先等）を伝えるなどチームの一員としての自覚があるか。	B	子どもの安全安心に繋がることを意識し、常に声を出して取り組めた。
2	園舎内外のゴミや汚れに一早く気付き自分や周りを巻き込み掃除しているか。	B	主幹・リーダーが率先して動き、環境構成の大切さを伝え、一緒に取り組むことで連帯感もでてきた。
3	判断に迷う場合は自分だけで結論を出さず、同僚や上位職に状況と自分の意見を添えて相談している。	B	相談姿勢の高まりは増したが、自分なりの意見が薄く答えを求めがちであった。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

## 4. 総合的な評価結果

評価	理由
B	全体的に合理性と創造性がアンバランスで、一人一人の仕事に対する捉え方の押さえが必要な一年であった。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

## 5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	コスト意識	SDGsの観点から、コスト意識を常に持ち節約（節水・節電など）に努めているか。また、業務（記録・書類作成や準備作業など）の効率化に努めているか。
2	行動の整理	1日の業務開始時に、その日にすべきことを把握して、実行しようと努めているか。
3	虐待について	虐待の種類や対応手順を理解しているか？また、不適切な発言・行動をしないようにしているか。

## 6. 学校関係者評価委員会の評価

評価	
A	子ども達も元気で明るく、先生方への連携姿勢も良く、安心できる環境作りに取り組んでいると思った。また、災害に対しての取り組みも積極的で、今年度の評価項目につながりがあり、PDCAサイクルを実践できていた。